

第 41 期（2022 年 3 月期）

決 算 公 告

〔 2021 年 4 月 1 日から
2022 年 3 月 31 日まで 〕

東京都港区港南二丁目 5 番 7 号

スターゼン IT ソリューションズ株式会社

貸借対照表

2022年 3月 31日現在

スターゼンITソリューションズ株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	438,927	流動負債	784,107
現金預金	417	短期借入金	248,538
売掛金	221,285	1年内返済予定の長期借入金	79,120
原材料及び貯蔵品	4,253	リース債務	66,609
仕掛品	3,077	未払金	340,817
未収入金	6,665	未払費用	4,166
前払費用	203,227	未払法人税等	35
		未払消費税等	13,566
固定資産	990,992	預り金	1,019
有形固定資産	164,373	賞与引当金	30,235
建物	5,258		
工具器具備品	45,463	固定負債	445,636
リース資産	113,651	長期借入金	190,680
		リース債務	44,063
無形固定資産	698,484	長期未払金	210,893
電話加入権	1,174		
ソフトウェア	670,248	負債合計	1,229,744
ソフトウェア仮勘定	27,062	(純資産の部)	
		株主資本	200,175
投資その他の資産	128,133	資本金	10,000
長期前払費用	110,187		
繰延税金資産	17,946	資本剰余金	73,115
		その他資本剰余金	73,115
		利益剰余金	117,059
		利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	114,559
		繰越利益剰余金	114,559
		純資産合計	200,175
資産合計	1,429,919	負債及び純資産合計	1,429,919

個別注記表

．重要な会計方針に係る事項に関する注記

1．資産の評価基準および評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び製品

……個別法および総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

仕掛品

……個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

原材料、仕掛品及び貯蔵品

……先入先出法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

2．固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、自社利用ソフトウェアについては、自社における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(4) 長期前払費用

定額法

3．引当金の計上基準

賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

．株主資本等変動計算書に関する注記

1．当該事業年度末発行済株式の種類に関する事項

普通株式 200 株

2．配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が等事業会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期になるもの

該当事項はありません。

．その他の注記

該当事項はありません。

．当期純損益金額

当期純利益 16,651 千円

~~~~~  
(注)この計算書類中の記載金額は、表示単位未満を切捨てて表示しております。